

Mahlkoenig Sync Scale ユーザーマニュアル





Mahlkoenig Sync Scaleは、通常の使用中に多少の水しぶき、蒸気またはコーヒーの滴りへの耐水性を備えています。ただし、防水ではありません。スケール水やその他の液体に浸したり、沈めたり、浸けたりしないでください。そのような行為は、本機の損傷につながる可能性があります。シンク、食洗器、その他の水没する可能性のある場所に置かないでください。

また、落下、衝撃または不適切な取扱いによる損傷は誤使用とみなされ、保証の対象外となります。長らく最適な性能をご使用いただくために丁寧に取り扱いってください。

Sync Scale 目次

化粧箱を開梱	
同梱品	05
Sync Scale概要	
主要部品と表示インジケータ	06 - 07
仕様	08
はじめに	
注意事項	09
校正手順	09
バッテリー充電手順	10
使い方	
メニューナビゲーション	10
スケールモード	11 - 13
メニュー構造と設定項目	14 - 15
エラーコード	16
Mahlkoenig Syncアプリの接続	
オンボーディング	17 - 19
同期中	20
同期解除	22
オフボーディング	24
GbSグラインダーでSync Scaleを使用する	26
リチウムイオン電池の安全ガイドライン	28



化粧箱を開梱 付属品

Mahlkoenig Sync Scaleのご紹介。コーヒーの抽出をよりよく行っていただくために設計された究極のスマートスケールです。Sync Systemテクノロジーを内蔵し、Mahlkoenig Syncアプリとシームレスに接続することで、毎回の抽出において精度、効率を向上することができます。ご使用になる前に以下の内容をご確認ください。

同梱品

1. マールクーニク Sync Scale本体
2. 耐熱パッド
3. マイクロUSB-Cケーブル（80cm）
4. 100g校正用分銅

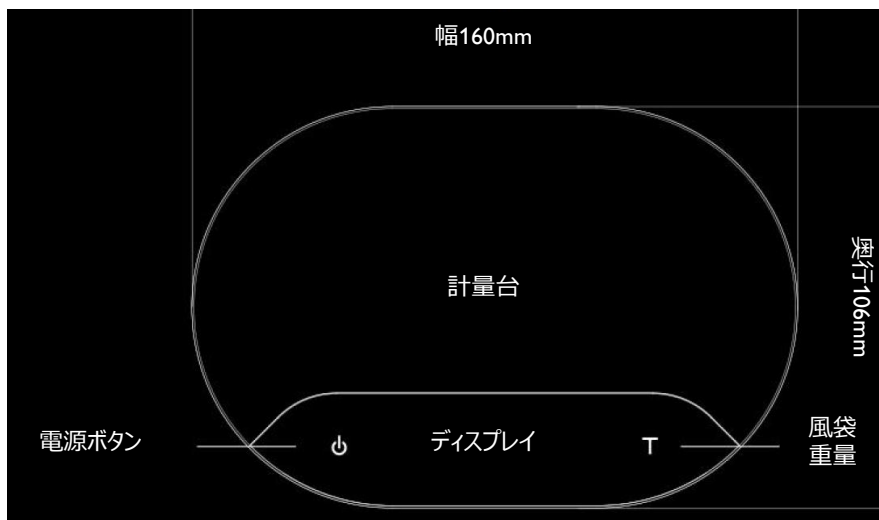
次に、「はじめに」のセクションの指示に従って、Mahlkoenig Sync Scaleをご使用ください。高度な機能を最大限に活用するには、マニュアルをよくお読みください。マニュアルには、ステップバイステップのガイド、使用例、そして快適にご使用いただくための重要な情報を記載しています。



警告：この製品を誤って取り扱うと、人身傷害または物理的損傷が発生する可能性があります。

Sync Scaleの概要

主要部品と表示インジケータ



ディスプレイ

電源ボタン、風袋重量ボタン、LEDディスプレイ

計量台

コーヒーカップ、ポルタフィルターを置いて、計量・抽出時間を測定

バッテリー充電	・充電中はインジケータが点灯し、充電が完了すると消灯します。 ・充電が10%を下回ると、インジケータがゆっくりと点滅します。 ・充電が5%を下回るとインジケータが点滅を早く繰り返します。 ・スケールの電源が切れる前に、「BAT LOW」メッセージが表示されます。
タイマーはフローで開始します	・このアイコンは、ユーザーがフロー検出モードになっているときに表示されます。 ・このアイコンは、スケールを設定する際に確認や他の場所への保存を示すためにも使用されます。
手動タイマー	・このアイコンは、ユーザーが手動タイマー計量モードになっているときに表示されます。
自動風袋引き操作	・このアイコンは、風袋引き機能を有効になっているときに表示されます。
WiFi対応	・このアイコンは、オンボーディング中、利用可能なネットワークがある場合、WiFiアイコンが点滅します。検出され、正常にオンボードされると安定した状態になります。アイコンが表示されない場合は、WiFi接続が無効になっていることを意味します。
オンス単位	・このアイコンは、オンス単位での計量をする場合に表示されます。

技術的な詳細

製品重量	264g
製品の寸法	幅160 x 奥行106 x 高さ16mm
計量の上限	2000g/70.55oz
計量の下限	0.1g
計量単位	g/oz
最小表示単位	0.1g
表示誤差	0.1g
誤差/日	0.1g
表示重量の上限	2060g
電源 定格	5V / 1A
バッテリー	リチウムイオン充電式 3.7V 1850mAh
バッテリー 寿命	Wi-Fi接続あり13時間/Wi-Fi接続なし17時間
ディスプレイ	LED
材質	本体：アルミニウム、アクリル ディスプレイ：耐熱ガラス
接続	Wi-Fi (2.4GHz)

はじめに

最適な操作のための注意事項

カリブレーション：必ずカリブレーション手順に従ってください。

バッテリー：バッテリーが空になったら、必ず完全に充電してください。

スケールの配置：最適な体験を得るには、水平な安定した振動のない台の上に置いてください。

分銅の配置：分銅が1つだけの場合、計量台の中央に置いてください。

スチーム・水・熱の耐性：本製品は、通常使用下で上部からのスチーム・熱湯の耐性はありますが、可能な限り、スチーム・熱湯の接触は最小限に抑えてください。機器を保護するため、必ず付属の耐熱パッドを使用してください。本製品が長時間スチーム・熱湯に接触した場合、本製品を脇に移動させて、完全に冷ましてから使用を再開してください。

校正手順

Mahlkoenig Sync Scaleを校正するには、スケールをオンにして、付属の100gの校正用分銅を使用します。

1. 風袋キーを長押し(0.5秒)してホームメニューを開きます。
2. ディスプレイが点滅し始めたら、風袋引きキーをタップして「Cal」を選択して長押し(0.5秒)してカリブレーションを開始します。
3. 「WGt100」と表示されたら、100gの分銅を計量台の中央に置いてください。
4. 「SAVE」と「CAL_END_」が表示されて完了を確認するまで待ちます。
5. スケールは保存されたモードに戻ります。

注：メニューの設定を調整することで、500gまたは1000gの校正分銅を使用できます。校正プロセスを終了するには、電源キーまたは風袋引きキーのいずれかをタップしてください。

バッテリー充電手順

下記のいずれかの電源にUSB Cケーブルを接続すると、バッテリーを充電できます。

- パソコン
- 出力5ボルト、1AのUSB壁掛け充電器
- 出力5ボルト、1AのDCカーチャージャー (バッテリーが空の状態から完全に充電するまで所要2-3時間)
- バッテリー残量は設定メニューで確認できます。

注：安全かつ最適な充電を確保するため、5V/1A定格の電源アダプターのみをご使用ください。これより高い電圧または電流の充電器を使用するとMahlkoenig Sync Scaleのバッテリーが損傷する可能性があります。

使い方

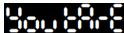
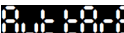
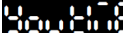
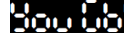
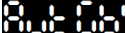
メニューナビゲーション

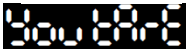
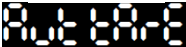
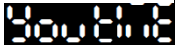
アクション	ボタン	操作方法
電源オン		0.5秒長押し
電源オフ		2回タップ
メニュー (「編集」から選択を確定する。)		0.5秒長押し
下にスクロール		シングルタップ
上にスクロール		シングルタップ
前のメニューに戻る		0.5秒長押し

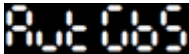
注：サブメニューが表示されている場合は、計量台を3秒以上長押しすると、保存したモードにすぐ戻ることができます。

使い方

スケールモード

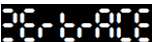
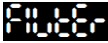
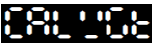
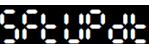
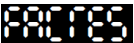
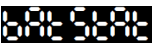
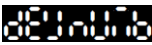
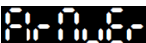
手動風袋引き			手動で風袋引きを行うと、スケールの目盛がゼロになります。これを行うには、計量物を計量台の上に置き、風袋引きボタンを押します。		
自動風袋引き			自動風袋引き機能は、重量が安定すると自動的にゼロリセットします。計量物を計量台に載せるだけで、重量が安定すると自動的に風袋引きします。		
手動タイマー			手動タイマーで抽出時間を設定することができます。電源キーをタップしてタイマーを操作します。最初のタップでタイマーが作動し、2回目のタップでタイマーが停止します。		
フロー検出タイマー			フロー検出タイマーが抽出時間を自動的に計測します。計量台の上に置いたカップに液体を注ぐとタイマーがスタートし、抽出が終わるとタイマーが停止します。		
モード	1	2	3	4	5
種類	計量モード		抽出モード		
モード名	Manual Tare	Auto Tare	Manual Tare+ Manual timer	Auto Tare+ ManualTimer	AutoTare+Flow Detection Timer
ディスプレイ表示					
シンボル					
GbS機能	不可	不可	不可	可	可
モバイルアプリ イプダイアグラム	不可		可		
ディスプレイ 表示位置	重量は右側に表示されています		左側にタイマー、右側に重量が表示されます		
測定単位 表示	[0.0]g表示の場合 [0.000]oz表示の場合		[0:00 0.0]秒と g 表示の場合 [0:00 0.000]秒と oz表示の場合		
注記			タイマーは[0:00]から[9:59]まで表示され、その後停止します。		

#	モード名 ディスプレイ表示	内容
1	Manual Tare 	「Manual Tare」では、スケールは重量のみを表示し、ユーザーはTareボタンを押して手動で風袋引きを実行してスケールをゼロにリセットする必要があります。
2	Auto Tare 	「Auto Tare」では、スケールは重量のみを表示し、カップの重量が安定すると自動的に風袋引きを行います。
3	Manual Tare+ Manual Timer 	・カップを計量台に載せます。 ・手動でスケールの風袋引きをし、重量をゼロにリセットします。 ・必要に応じてタイマーを手動で開始します。 ・必要に応じてタイマーを手動で停止します。 注：電源ボタンをタップするとタイマーが作動します。1回目のタップでタイマーがスタート、2回目のタップでタイマーが停止、3回目のタップでタイマーがリセットされます。重量をリセットするには、Tareボタンを押してください。 「Auto Tare+Manual Timer」では、グラインダーと同期し、有効な抽出が行われると、グラインダーが自動的に挽き具合を調整します。このモードでは、スケールはカップを置くと自動的に風袋引きを行います。ユーザーはタイマーを自由に開始・停止できます。
4	Auto Tare+ Manual Timer 	・カップを計量台に載せます。 ・スケールは自動的に風袋引きをします。 ・必要に応じてタイマーを手動で開始します。 ・必要に応じてタイマーを手動で停止します。 ・抽出が完了したら、計量台に載っているカップを取ります。スケールはタイマーと重量の両方をリセットします。 注：電源ボタンをタップするとタイマーが作動します。1回目のタップでタイマーがスタート、2回目のタップでタイマーが停止します。 注：ユーザーが途中で抽出を止めた場合、その抽出は無効となり、抽出プロセスは終了します。この場合、グラインダーは自動補正を行いません。（例：タイマーを手動で停止する前に計量台に載っているカップを取った場合） 注：タイマーがスタートすると、モードの切り替えは無効になります。抽出が完了するまでお待ちいただくか、計量台からカップを取ってリセットを行ってください。

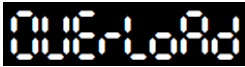
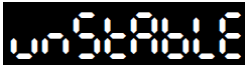
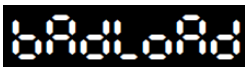
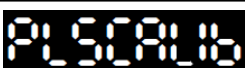
#	モード名 ディスプレイ表示	内容
5	Auto Tare+Flow Detection Timer 	「Auto Tare+Flow Detection Timer」では、グラインダーと同期し、有効な抽出が行われると、グラインダーが自動的に挽き具合を調整します。このモードでは、計量台にカップを置くと自動的に風袋引きを行います。カップにドリンクが注がれるとタイマーがスタートし、注ぎ終わると停止します。 ・カップを計量台に載せます。 ・スケールは自動的に風袋引きをします。 ・抽出が始まるとタイマーが自動的にスタートします。 ・抽出が完了するとタイマーは自動的に停止します。 ・抽出が完了したら、計量台に載っているカップを取ります。スケールはタイマーと重量の両方をリセットします。 注：このモードでは、注ぎが途切れてタイマーが停止すると、注ぎが再開されてもタイマーは自動的に再開しません。 注：ユーザーが途中で抽出を止めた場合、その抽出は無効となり、抽出プロセスは終了します。この場合、グラインダーは自動補正を行いません。（例：抽出の終了によりタイマーが停止する前に計量台に載っているカップを取った場合） 注：タイマーがスタートすると、モードの切り替えは無効になります。抽出が完了するまでお待ちいただくか、スケールからカップを取ってリセットを行ってください。

メニュー構造と設定項目

レベル1 (ホームメニュー)	レベル2 (拡張メニュー)	レベル3 (オプション)	画面	デフォルト	説明
モード1 Manual Tare			Howtare	[0.0]	スケールモードの 項参照
モード2 Auto Tare			Auttare	[0.0]	スケールモードの 項参照
モード3 Manual Tare+ Manual Timer			Howtare	[0:00 0.0]	スケールモードの 項参照
モード4 Auto Tare+ Manual Timer			Auttare	[0:00 0.0]	スケールモードの 項参照
モード5 Auto Tare+ Flow Detection Timer			Auttare	[0:00 0.0]	スケールモードの 項参照
セットアップ メニュー	WiFiを有効にする	ON/OFF	Enable	ON	デバイスのワイヤレスネットワークをオンまたはオフにすることができます
	WiFiをリセットする	YES	ResetWiFi	ON	デバイスをリセットして、新しいデフォルトネットワークに復元できます
	デフォルト計量ユニット	g / OZ	Unit		計量に使用する測定単位
	輝度	LOW MED HIGH	Backlight		ディスプレイ表示の明るさレベル
	スタンバイタイマー	OFF 30秒 1分 2分 5分	Standby		設定された時間が経過すると、スタンバイモードになります。スタンバイモードで30分経過すると、電源はオフになります。

レベル1 (ホームメニュー)	レベル2 (拡張メニュー)	レベル3 (オプション)	画面	デフォルト	説明
セットアップ メニュー	ブザー 設定	ON/OFF			ブザーのオン/オフを 切り替えます
	ゼロトラッキ ング 設定	OFF 0.5 1 2 3		OFF	ゼロトラッキングは 一定の範囲内でゼ ロ表示を自動的に 維持する機能です。 (例 ゼロトラッキ ングが3日間に設 定されている場合、 計量台の上の ±0.3g間の初期重 量はゼロになりま す)。
	計量 フィルター	Normal Slow Fast		Normal	スケールの応答速 度を調整し、振動 などの環境ノイズを 低減します。振動 がある場合、遅め の設定をお薦めし ます。
	校正用 分銅	100 500 1000			スケールを校正す るために使用します。
	ソフトウェア アップデート	YES			最新のファームウェ アバージョンがリリー スされたときにアップ デートできます。
	初期化	YES			工場出荷時の設 定にリセットします。
カリブレシ ョンメニュー					スケールをカリブレ ーションできるようにし ます。
情報メニュー	バッテリーの 状態				バッテリーの残量 を%表示します。
	スケールのシ リアル				シリアル#を表示し ます。
	ファームウェア バージョン				ファームウェアバー ジョンを表示します。

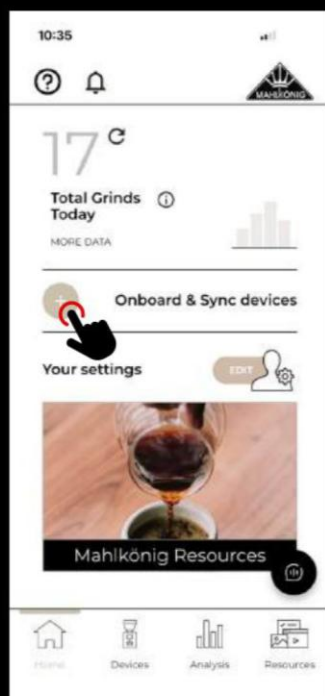
エラーコード

エラーコード	説明
	スケールの重量が2000gを超えていることを示します。
	重量が5ケタを超える場合（例：-1225.9）、ディスプレイに「dSP Err」と表示されます。表示を消すには風袋キーをタップしてください。
	カリブレーションモード時に重量が安定していないことを示します。
	スケールを校正する時に重量が標準ではないことを示します。

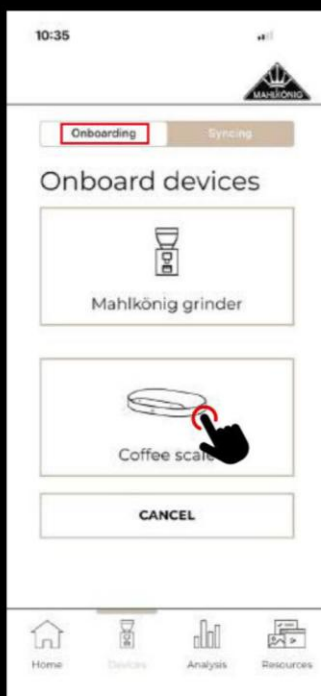
Mahlkönig Sync アプリの接続

オンボーディング

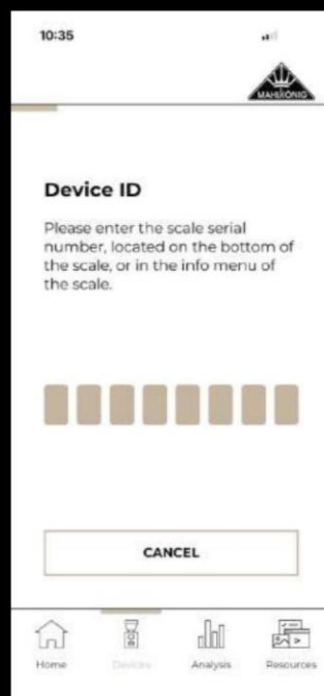
Mahlkönig Syncアプリをダウンロードまたは開き、登録手順に従ってください。登録が完了したら、以下の手順に従ってください（Sync ScaleのWi-Fiが有効になっている必要があります）。



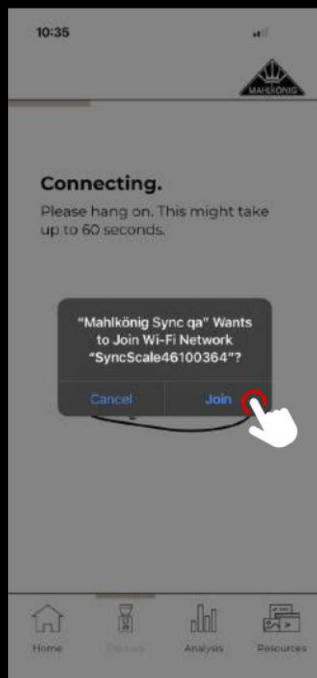
ホーム画面で「デバイスのオンボードと同期」を選択します。



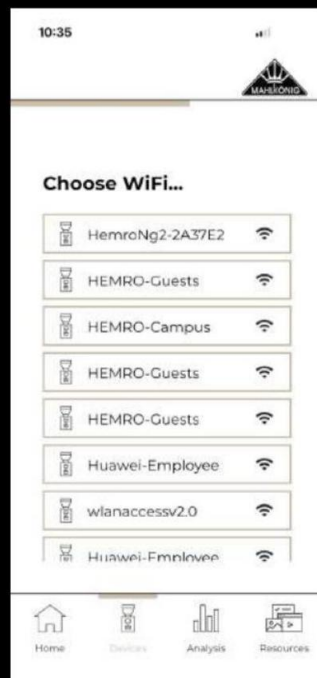
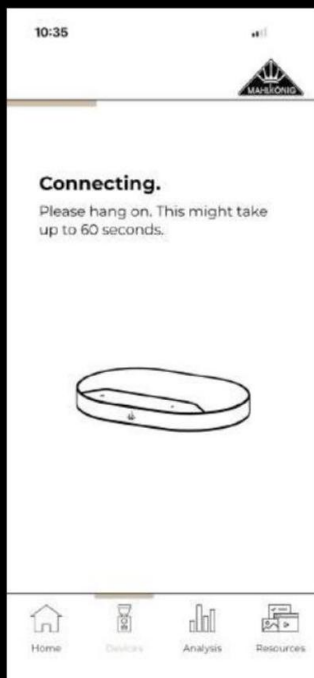
「Onboarding」を選択し、「Coffee scale」をタップします。



スケールの背面に記載されているシリアル番号を入力してください。



アプリがスケールのネットワークに参加できるようにします。



Mahlkönig スケールを接続する希望の WiFi ネットワークを選択します。

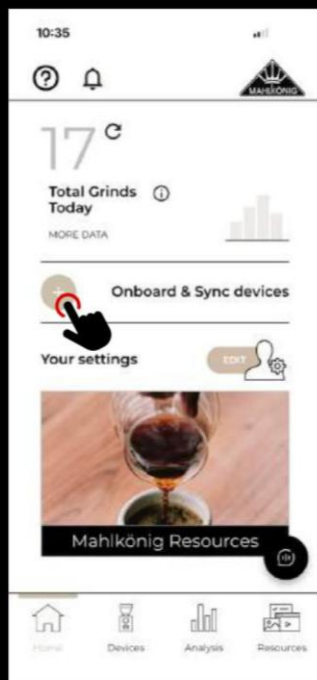


パスワードを入力し、「CONNECT」をクリックします。



「Coffee scale」の登録が完了しました。

同期中



ホーム画面で「デバイスのオンボードと同期」を選択します。



「Syncing」を選択し、「Coffee scale」のイラストをタップします。



同期したいコーヒースケールを選択します。

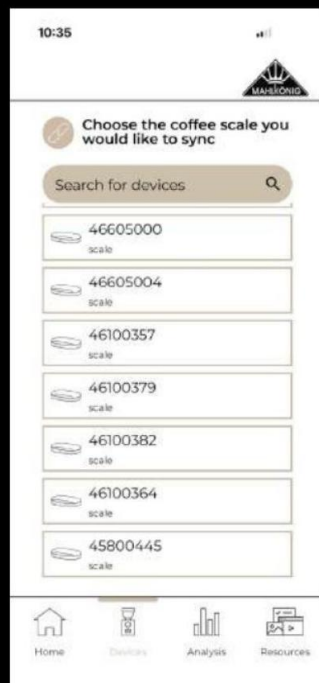
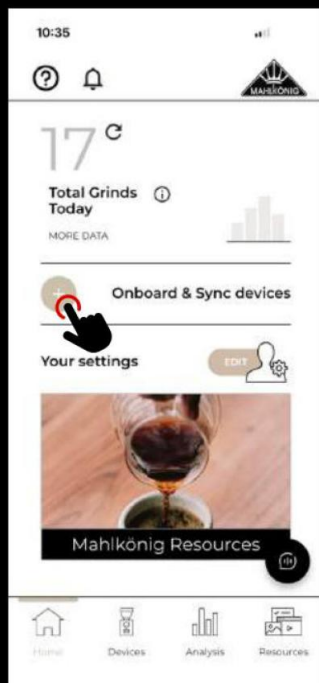


パスワードを入力し、「CONNECT」をクリックします。



「Coffee scale」の選定が完了しました。

同期中



ホーム画面で「デバイスのオンボードと同期」を選択します。

「Syncing」を選択し、「Coffee scale」のイラストをタップします。

同期したいコーヒースケールを選択します。



このスケールと同期するグラインダーを選択します。

注: Mahlkönig グラインダーをまだオンボードしていない場合は、オンボードして、最新のソフトウェアに更新されていることを確認してください。

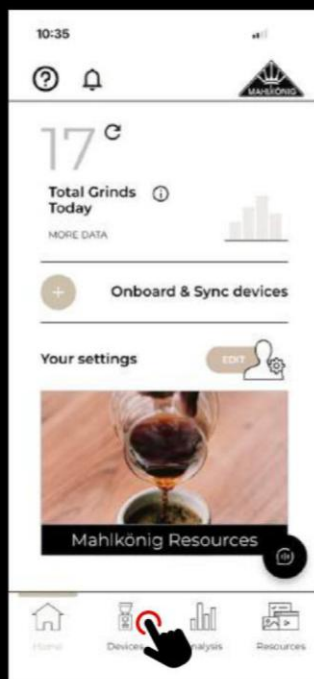
登録・同期するグラインダーはGbS機能があり、ソフトウェアがV01.30-25以上であることをご確認ください。

「はい」をタップして、スケールを希望のグラインダーと同期します。

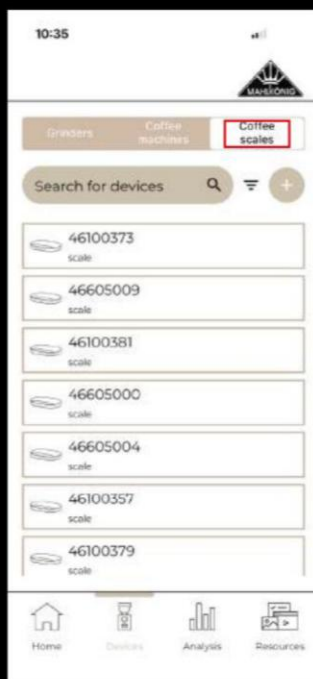
☞Coffee scaleを同期できるようにするには：

- 1) GbSグラインダーの「Connectivity」を選択します。
- 2) GbSグラインダーの「Cloud setting」でクラウド接続を有効にします。

同期解除



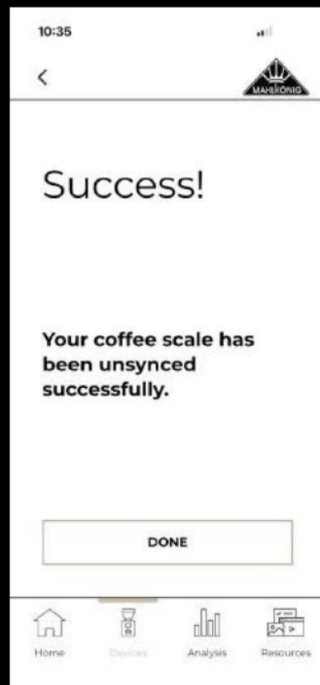
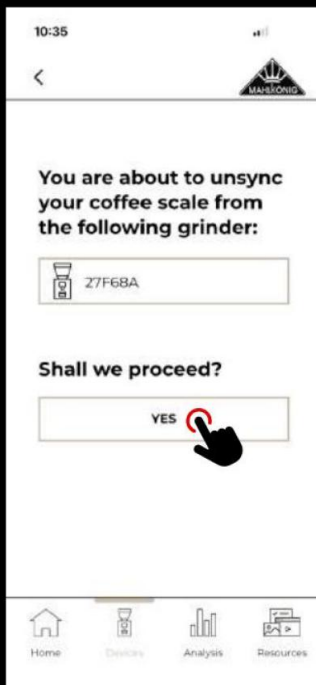
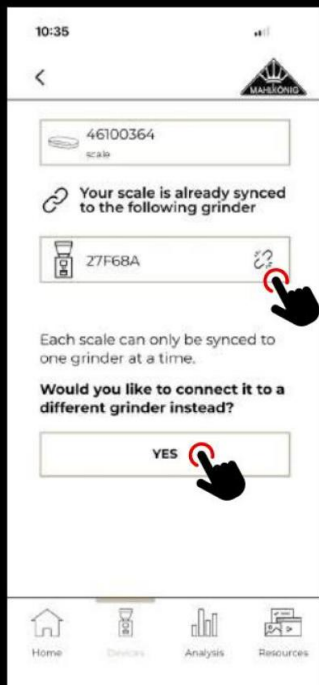
ホーム画面で「デバイス」を選択画面。



上部の「コーヒースケール」を選択し、



「同期/同期解除」をタップします。

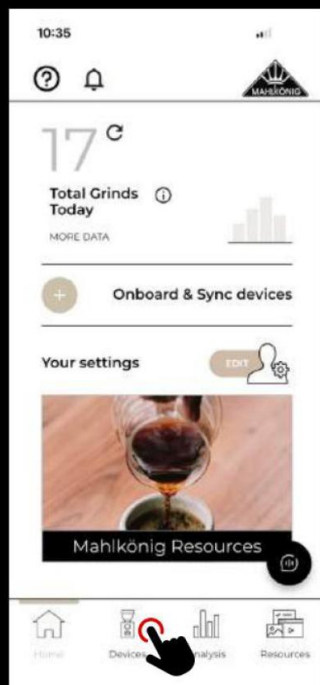


同期を解除する場合は、チェーンのアイコンをタップします。同期を解除して別のグラインダーと同期する場合は、「YES」をタップします。

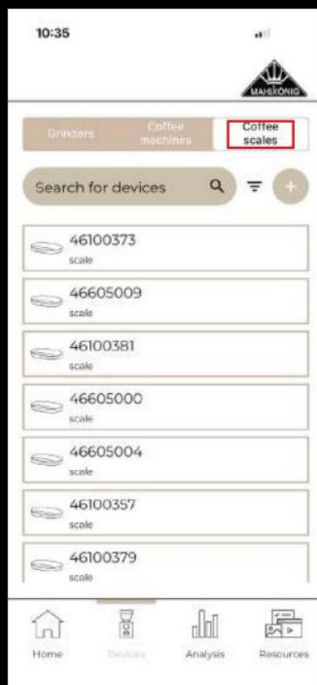
「はい」をタップして、同期解除を続行します。

同期の解除が完了しました。

オフボーディング



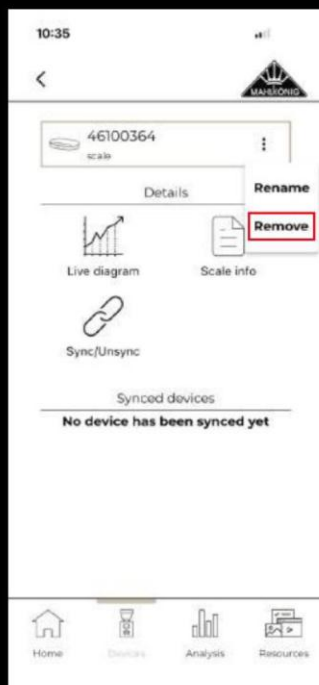
ホーム画面で「デバイス」を選択画面。



上部の「コーヒースケール」を選択し、



コーヒースケールの名前の横にある 3 つのドットをタップし、「削除」を選択します。



Coffee scaleのシリアル番号の右側にある3つのドットマークをタップし、「Remove」を選択します。



「はい」をクリックして確認し、システムからスケールを削除します

注意:Mahlkönig Sync アプリからスケールを削除しても、ネットワークからは切断されません。

Coffee scaleをネットワークから完全に切断するには、設定から「WiFiリセット」を実行する必要があります。



GbSグラインダーでスケールを使用する 有効な抽出

1. GbSグラインダーをコーヒースケールと同期させると、次の2つの条件のみが有効とみなされます。

- a. 目盛りで計測した時間が15秒（分）を超えたとき。
- b. スケールで測定された時間が、目標抽出時間（GbS レシピで設定）+ 15 秒（最大）に等しい場合。

つまり、スケールによって測定された合計時間がこれらの境界外にある場合、グラインダーは調整されません。

注：バリスタの場合は、スケールをグラインダーに同期させる前に、まずグラインダー/ブリューワーをダイヤルインして、希望するパラメータに近くなるようにしてください。

2. 挽き工程中は、画面が緑色に変わるまでポルタフィルターを取り外しないでください。取り外すのが早すぎると画面が赤色に変わり、システムはその特定のイベントに合わせて挽き具合を調整できなくなります。





リチウムイオン電池の安全ガイドライン

1. 充電の安全性

推奨充電器をご使用ください。必ずメーカー指定または承認済みの充電器をご使用ください。電圧や電流が適切でない場合、バッテリーが損傷したり、火災の原因となる可能性があります。

過充電を避ける：体重計を一晚中充電したり、連続して充電したりしないでください。ほとんどのモデルには自動電源オフ機能が搭載されているため、完全に充電されたらプラグを抜いてください。

安全な場所で充電する：充電中はスケールを不燃性の表面（セラミックや金属など）の上に置き、ペーパータオルや木製の表面などの可燃性物質から離してください。

2. 取り扱いと保管

極端な温度を避けてください：体重計や電池を直射日光、氷点下、湿気にさらさないでください。最適な保管温度は15°C～25°C（59°F～77°F）です。

乾燥した状態を保つ：バッテリーや充電ポートを水や液体（コーヒーを含む）にさらさないでください。

適切な保管：長期保管する場合は、バッテリーを部分的に充電した状態（約 50%）で、涼しく乾燥した場所に保管してください。

3. 使用上の注意

穴を開けたり、押しつぶしたりしないでください。体重計を落としたり、押し付けたりしないでください。内部のバッテリーの損傷は目に見えない場合もありますが、危険な場合があります。

損傷の兆候に注意してください：膨張、過熱、または異臭は、バッテリーの故障の兆候です。直ちに使用を中止し、バッテリーを安全に廃棄してください。

意図された条件での使用：スケールは指定された動作温度範囲内でのみ操作してください。



5. 廃棄と交換

焼却またはゴミ箱に捨てないでください。リチウムイオン電池は火災や埋め立て時に爆発する可能性があります。適切な電子廃棄物処理施設または電池廃棄施設でリサイクルしてください。

互換性のあるバッテリーのみと交換してください。バッテリーがユーザーによって交換可能な場合は、交換品が製造元の仕様と一致していることを確認してください。

してはいけないこと

1. バッテリーを改造したり、開けたり、修理したりしないでください。
2. 損傷したバッテリーや膨張したバッテリーは充電しないでください。
3. 不規則に電力を供給する USB ポート(破損した電源ブリックや不安定な電源タップなど) は使用しないでください。

